



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月9日

上場取引所 東 名

上場会社名 東陽倉庫株式会社

コード番号 9306 URL <http://www.toyo-logistics.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 正春

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 渡邊 誠 TEL 052-581-0251

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,449	3.1	182	△10.8	293	6.0	206	6.0
29年3月期第1四半期	6,256	3.1	204	15.0	277	4.7	195	17.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 356百万円 (162.6%) 29年3月期第1四半期 135百万円 (△65.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	5.43	—
29年3月期第1四半期	5.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	40,335	18,119	44.9
29年3月期	38,928	17,877	45.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 18,119百万円 29年3月期 17,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.50	—	3.00	6.50
30年3月期	—				
30年3月期（予想）		3.50	—	3.00	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,800	0.8	420	△8.1	500	△9.4	350	△14.4	9.19
通期	26,000	0.6	900	2.6	1,100	3.7	770	4.6	20.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	39,324,953株	29年3月期	39,324,953株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,223,638株	29年3月期	1,223,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	38,101,359株	29年3月期1Q	38,078,583株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向を背景として、国内経済は緩やかな回復基調となりました。一方、海外経済は新興国の景気の減速、欧米の政治動向に対する懸念等もあり、事業環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、企業理念である『「もの」づくり、人の「くらし」を支える』を踏まえ、社会と人々の生活に役立つことを目指し、持続的成長を続けるため、営業力の強化と業務品質の向上を図るとともに、経営の効率化を推進し経費の節減に努めてまいりました。

事業のセグメント別及び連結の業績は次のとおりであります。

<国内物流事業>

倉庫貨物の取扱高はやや低調に推移したものの、保管残高は堅調に推移し、保管料、陸上運送料、物流管理料収入が増加したこと等により、営業収益は前年同四半期と比べ250百万円(6.7%)増加し、3,996百万円となり、セグメント利益は前年同四半期と比べ14百万円(5.7%)増加し、269百万円となりました。

<国際物流事業>

名古屋港における輸出入貨物の荷動きはやや低調に推移し、航空貨物に係る手数料収入は増加したものの、保管料、荷役料収入が減少したこと等により、営業収益は前年同四半期と比べ27百万円(△1.1%)減少し、2,407百万円となりました。一方、事業の効率化をより一層推進したこと等により、セグメント利益は前年同四半期と比べ8百万円(12.3%)増加し、79百万円となりました。

<不動産事業>

大型賃貸契約終了に伴う一時的な影響等により、営業収益は前年同四半期より30百万円(△39.6%)減少し、46百万円となり、セグメント利益は前年同四半期と比べ32百万円(△95.6%)減少し1百万円となりました。

<連結>

上記の結果、営業収益は前年同四半期と比べ192百万円(3.1%)増加し、6,449百万円となりました。営業利益は営業原価の増加等により、前年同四半期と比べ21百万円(△10.8%)減少し、182百万円となりました。経常利益は持分法による投資利益の増加、金融収支の改善等により、前年同四半期と比べ16百万円(6.0%)増加し、293百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ11百万円(6.0%)増加し、206百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び預金が362百万円、受取手形及び営業未収入金が110百万円、有形固定資産が612百万円、投資有価証券が127百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ1,406百万円(3.6%)増加し、40,335百万円となりました。

負債につきましては、長期借入金が1,095百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ1,164百万円(5.5%)増加し、22,215百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が92百万円、その他有価証券評価差額金が132百万円、退職給付に係る調整累計額が17百万円それぞれ増加したことにより、前連結会計年度末と比べ242百万円(1.4%)増加し、18,119百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,347,694	2,710,527
受取手形及び営業未収入金	5,836,598	5,946,623
リース債権及びリース投資資産	108,414	117,546
原材料及び貯蔵品	110,263	112,394
その他	819,893	976,504
貸倒引当金	△2,128	△1,716
流動資産合計	9,220,736	9,861,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,526,955	10,091,407
土地	8,889,911	9,075,838
その他(純額)	1,697,686	1,559,790
有形固定資産合計	20,114,552	20,727,036
無形固定資産		
187,149		168,999
投資その他の資産		
投資有価証券	6,529,158	6,656,559
リース債権及びリース投資資産	1,251,738	1,344,029
その他	1,627,804	1,579,381
貸倒引当金	△2,732	△2,741
投資その他の資産合計	9,405,969	9,577,228
固定資産合計	29,707,671	30,473,264
資産合計	38,928,407	40,335,145
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,113,591	1,956,100
短期借入金	4,605,660	4,514,858
未払法人税等	114,967	22,860
引当金	253,325	64,784
その他	996,941	1,528,388
流動負債合計	8,084,485	8,086,990
固定負債		
長期借入金	8,002,140	9,097,442
引当金	73,960	73,960
退職給付に係る負債	2,414,937	2,371,325
資産除去債務	110,724	111,258
その他	2,365,097	2,474,454
固定負債合計	12,966,859	14,128,440
負債合計	21,051,344	22,215,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,412,524	3,412,524
資本剰余金	2,179,743	2,179,743
利益剰余金	11,891,425	11,983,897
自己株式	△287,363	△287,378
株主資本合計	17,196,330	17,288,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,011,242	1,143,826
退職給付に係る調整累計額	△330,510	△312,899
その他の包括利益累計額合計	680,732	830,927
純資産合計	17,877,062	18,119,714
負債純資産合計	38,928,407	40,335,145

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業収益	6,256,536	6,449,382
営業原価	5,845,333	6,053,427
営業総利益	411,202	395,955
販売費及び一般管理費	207,095	213,836
営業利益	204,107	182,118
営業外収益		
受取利息	512	277
受取配当金	60,139	60,684
持分法による投資利益	35,988	54,586
助成金収入	—	3,000
その他	7,963	13,848
営業外収益合計	104,603	132,396
営業外費用		
支払利息	25,795	18,610
その他	5,796	2,120
営業外費用合計	31,591	20,730
経常利益	277,119	293,785
特別利益		
固定資産売却益	3,108	1,068
特別利益合計	3,108	1,068
特別損失		
固定資産除売却損	943	799
特別損失合計	943	799
税金等調整前四半期純利益	279,285	294,054
法人税、住民税及び事業税	32,854	28,194
法人税等調整額	51,362	59,083
法人税等合計	84,216	87,278
四半期純利益	195,068	206,775
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	195,068	206,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,005	132,583
退職給付に係る調整額	19,853	17,611
その他の包括利益合計	△59,152	150,194
四半期包括利益	135,915	356,970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,915	356,970

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内物流事業	国際物流事業	不動産事業	合計
営業収益				
外部顧客へ営業収益	3,745,605	2,434,705	76,225	6,256,536
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	318	318
計	3,745,605	2,434,705	76,543	6,256,854
セグメント利益	255,039	70,632	34,423	360,095

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	360,095
全社費用及び全社営業外損益(注)	△82,975
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	277,119

(注) 全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	国内物流事業	国際物流事業	不動産事業	合計
営業収益				
外部顧客へ営業収益	3,996,182	2,407,542	45,657	6,449,382
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	606	606
計	3,996,182	2,407,542	46,263	6,449,988
セグメント利益	269,552	79,300	1,509	350,362

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	350,362
全社費用及び全社営業外損益(注)	△56,576
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	293,785

(注) 全社費用及び全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び管理部門の営業外損益であります。